

交付運用報告書

受益者の皆様へ

毎々、格別のご愛顧にあずかり、厚く御礼申し上げます。

このたび「BNPパリバ・ブラジル・ファンド(株式型)」は第32期の決算、「BNPパリバ・ブラジル・ファンド(バランス型)」は第64期の決算を行いました。

BNPパリバ・ブラジル・ファンド(株式型)は、BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンドへの投資を通じて、主として、ブラジル国内に本社を置く企業、もしくはブラジル国内にて主に事業活動を営む企業が発行する株式等に実質的に投資を行い、中長期的に投資信託財産の着実な成長を目指して運用を行いました。BNPパリバ・ブラジル・ファンド(バランス型)は、BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンドおよびBNPパリバ・ブラジル債券マザーファンドへの投資を通じて、主に、ブラジル国内に本社を置く企業、もしくはブラジル国内にて主に事業活動を営む企業が発行する株式等、およびブラジル・リアル建ての公社債に実質的に投資を行い、中長期的に投資信託財産の着実な成長を目指して運用を行いました。ここに、今期の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

当ファンドは、約款において運用報告書(全体版)を電子交付することが定められております。運用報告書(全体版)は、右記URLの「ファンド一覧」から当ファンドのファンド名称を選択することにより、「目論見書・レポート等」においてご覧いただけます。

運用報告書(全体版)は、受益者のご請求により交付されます。運用報告書(全体版)の交付を請求される場合は、販売会社までお問い合わせください。

BNPパリバ・ブラジル・ファンド

BNPパリバ・ブラジル・ファンド(株式型)

追加型投信/海外/株式

第32期(決算日2023年11月10日)

BNPパリバ・ブラジル・ファンド(バランス型)

追加型投信/海外/資産複合

第63期(決算日2023年8月10日)

第64期(決算日2023年11月10日)

作成対象期間:

2023年5月11日~2023年11月10日

BNPパリバ・ブラジル・ファンド(株式型)

第32期末(2023年11月10日)	
基準価額	5,807円
純資産総額	5,392百万円
第32期	
騰落率	18.8%
分配金(税込み)合計	0円

BNPパリバ・ブラジル・ファンド(バランス型)

第64期末(2023年11月10日)	
基準価額	7,237円
純資産総額	2,257百万円
第63期~第64期	
騰落率	18.0%
分配金(税込み)合計	60円

(注1) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注2) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。



BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内1-9-1 グラントウキョウノースタワー

お問い合わせ窓口

電話番号: 0120-996-222

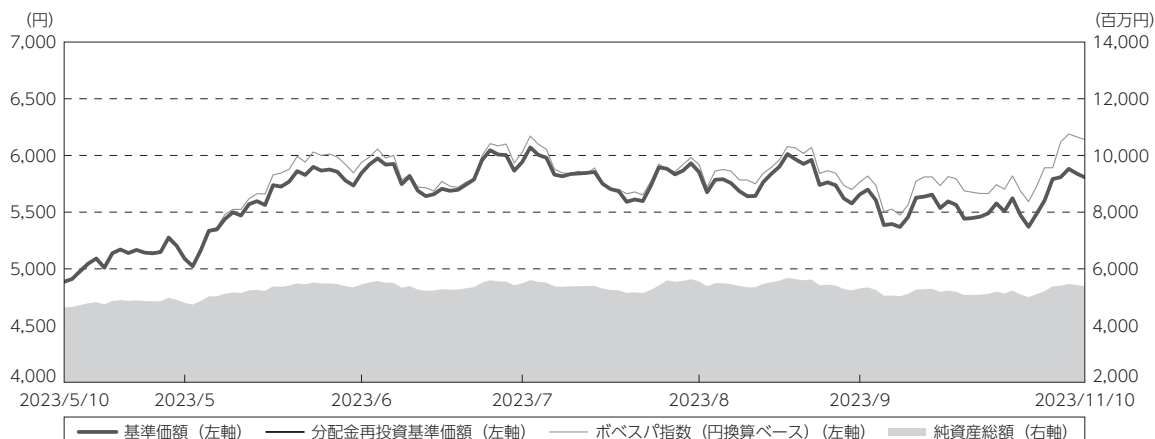
受付時間: 毎営業日 午前10時~午後5時

<https://www.bnpparibas-am.com/ja-jp/>

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2023年5月11日～2023年11月10日)



期首：4,886円

期末：5,807円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：18.8% (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額およびボエスパ指数(円換算ベース)は、期首(2023年5月10日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注4) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注5) ボエスパ指数(円換算ベース)は当ファンドの参考指数です。

基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は通期で上昇しました。BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンド(以下「株式マザーファンド」といいます。)の基準価額が上昇したことが要因です。

株式マザーファンドの基準価額の主な変動要因につきましては、次の通りです。

上昇要因

- ・保有する銘柄の株価が上昇したこと、ブラジルリアルが対円で上昇したことなどが上昇要因となりました。

下落要因

- ・保有する銘柄の株価が一時下落したことなどが下落要因となりました。

(株式マザーファンドはADR(米国預託証券)といった米ドル建て株式などにも投資しております。また、ブラジルリアルと円との為替取引は米ドルを介して行われます。)

1万口当たりの費用明細

(2023年5月11日～2023年11月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	53 (25) (25) (3)	0.940 (0.442) (0.442) (0.055)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	7 (7)	0.130 (0.130)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	3 (3)	0.050 (0.050)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	9 (8) (1) (0)	0.154 (0.141) (0.013) (0.000)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 信託事務の処理等に要するその他の費用
合 計	72	1.274	
期中の平均基準価額は、5,626円です。			

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

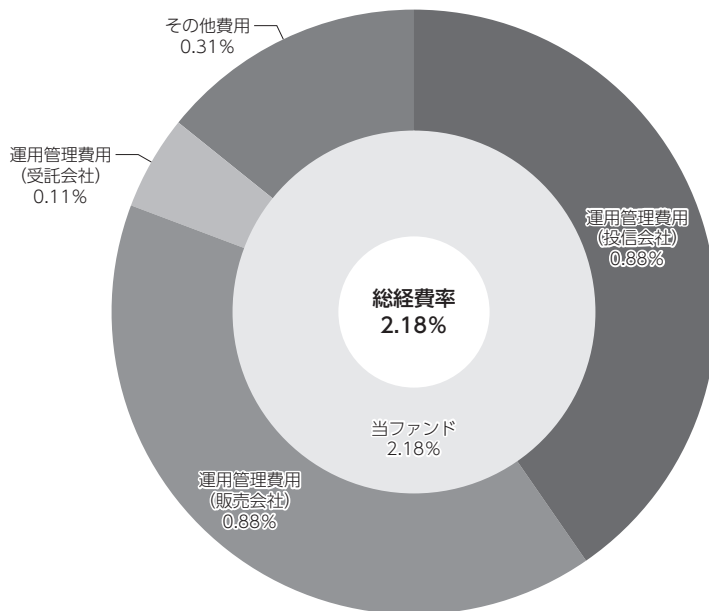
(注3) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.18%です。



(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注5) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2018年11月12日～2023年11月10日)



- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額およびボVESPA指数（円換算ベース）は、2018年11月12日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2018年11月12日 決算日	2019年11月11日 決算日	2020年11月10日 決算日	2021年11月10日 決算日	2022年11月10日 決算日	2023年11月10日 決算日
基準価額 (円)	4,945	5,325	3,888	3,896	5,783	5,807
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	7.7	△ 27.0	0.2	48.4	0.4
ボVESPA指数 (円換算ベース) 騰落率 (%)	—	8.0	△ 28.2	7.2	47.5	13.9
純資産総額 (百万円)	8,922	8,235	5,118	4,450	5,731	5,392

- (注1) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注2) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注3) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
- (注4) ボVESPA指数（円換算ベース）は当ファンドの参考指数です。
参考指数は投資対象資産の相場を説明する代表的な指数として記載しているものです。

参考指数に関して

当ファンドの参考指数は、ボVESPA指数（円換算ベース）です。ボVESPA指数（円換算ベース）は、ブルームバーグのデータをもとに、BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社が当ファンドの設定日である2007年11月16日を100として指数化しております。また、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の値を使用しています。なお、ボVESPA指数（円換算ベース）は当ファンドのベンチマークではありません。

投資環境

(2023年5月11日～2023年11月10日)

ブラジル株式市場は通期で上昇しました。

期初は、ブラジルの政策金利が高水準に維持されたことや、堅調な同国内経済指標、同国内インフレ関連指標の鈍化を受けたブラジル中央銀行の利下げ観測の高まりなどを受け、上昇しました。その後、欧米の長期金利上昇を背景に欧米株式市場が下落したことや、ブラジルの財政健全化への不透明感が高まったこと、中東情勢の緊迫化によってリスク回避の動きが広がったことなどから軟調に推移しましたが、期末にかけてはFOMC（米連邦公開市場委員会）で金利据え置きが決定されたことや、ブラジル中央銀行による利下げ決定を受け上昇し、期を通じて上昇しました。

為替市場では、通期でブラジルレアルが対円で上昇しました。期中、ブラジル中央銀行の利下げや、同国財政健全化への不透明感が高まったことなどから対円で下落する局面もありましたが、同国の政策金利が高水準に維持されたことや、日銀が金融緩和政策を継続する姿勢を示したことなどから円安が進行したこと、堅調な同国内経済指標などを背景に、期を通じて上昇しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2023年5月11日～2023年11月10日)

当ファンドは、株式マザーファンドに投資することにより、実質的な運用をマザーファンドで行う仕組みになっています。期を通じて株式マザーファンドへの投資比率を高位に保つとの運用方針を継続しました。

当作成期間における当ファンドのマザーファンドの運用状況は以下の通りです。

株式マザーファンドにおいては、期を通じて公益事業や銀行などを高位で維持しました。期を通じて金融サービスや素材の比率が低下し、公益事業や生活必需品流通・小売りの比率が上昇しました。

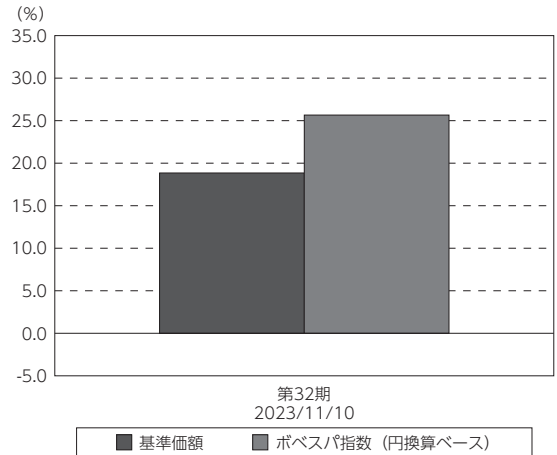
当ファンドのベンチマークとの差異

(2023年5月11日～2023年11月10日)

当ファンドは運用成果の評価基準となるベンチマークを設けておりません。

右のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数（ポベスパ指数（円換算ベース））の騰落率の対比です。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注1) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

(注2) ポベスパ指数（円換算ベース）は当ファンドの参考指数です。

分配金

(2023年5月11日～2023年11月10日)

当期においては、基準価額水準や市況動向などを勘案し、分配金の支払いは見送りとさせていただきます。なお、分配金に充てなかった留保益は、特に制限を設けず、元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり、税込み)

項 目	第32期
	2023年5月11日～ 2023年11月10日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,203

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

引き続き株式マザーファンドへの投資を通じて実質的にブラジル株式市場への投資を行い、株式マザーファンドの組入比率を高位に保つ方針です。

株式マザーファンドにおいては、引き続き運用の基本方針に基づき、主としてブラジル国内に本社を置く企業、もしくはブラジル国内にて主に事業活動を営む企業が発行する株式などに投資を行い、中長期的に信託財産の成長を目指した運用を行います。なお、今後も市場動向に留意しつつ、定量および定性的な企業分析を行い、経済状況や業種別動向を考慮しながら、企業収益が堅調で株価が割安と判断される銘柄を選好する方針です。

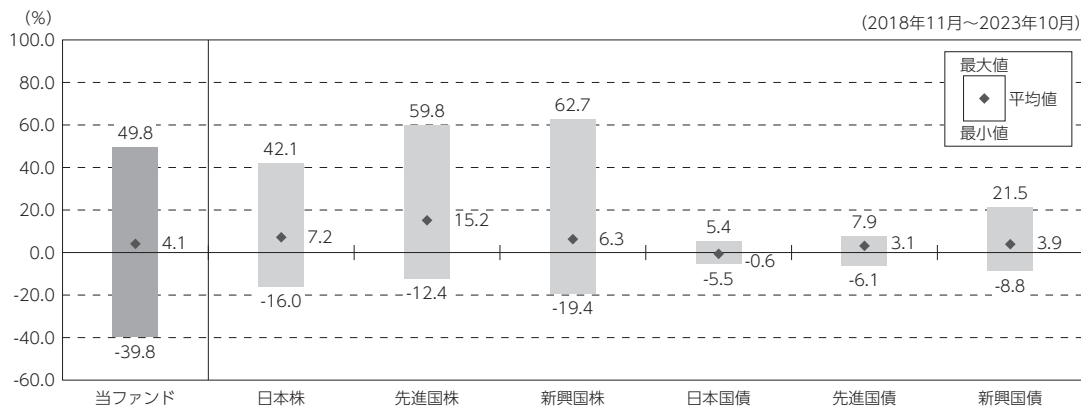
(将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針は変更される場合があります。)

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	設定日（2007年11月16日）から無期限	
運用方針	マザーファンド受益証券への投資を通じて、中長期的に信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	BNPパリバ・ブラジル・ファンド（株式型）	BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンド	主として、ブラジルに本社を置く企業もしくはブラジル国内にて主に事業活動を営む企業が発行する株式等を投資対象とします。
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・投資する株式の選定においては、経済状況などを考慮しながら業種別の企業動向等の見直しを行うと同時に、定量および定性的な個別企業の分析を行い、バリュエーション上株価が割安と判断され、かつ企業収益が堅調であると考えられる株式を選択します。 ・株式への実質的な組入比率は高位に保つことを基本とします。 ・外貨建資産への実質的な投資にあたっては、原則として為替ヘッジは行いません。 ・マザーファンドの運用にあたっては、BNPパリバ・アセットマネジメント・ブラジルに運用指図に関する権限を委託します。 	
分配方針	5月・11月の各10日（休業日の場合は翌営業日）の決算時に原則として分配を行います。分配金額は、基準価額の水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定するものとします。ただし、分配対象額が少額の場合、分配を行わないこともあります。	

参考情報

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



* 上記の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンド及び他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

* 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

* 騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、当ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

* 各資産クラスの指数

日本株・・・東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株・・・MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株・・・MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債・・・NOMURA-BPI 国債

先進国債・・・FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債・・・JP モルガン GBI-EM グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）

(注1) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースのものを使用しております。

(注2) 各指数等に関する著作権等の知的財産権は、開発元もしくは公表元に帰属します（東証株価指数（TOPIX）：株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社、MSCI コクサイ・インデックス及び MSCI エマージング・マーケット・インデックス：MSCI Inc.、NOMURA-BPI 国債：野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社、FTSE 世界国債インデックス：FTSE Fixed Income LLC、JP モルガン GBI-EM グローバル・ダイバーシファイド：J.P.Morgan Securities LLC）。なお、各社は当ファンドの運用に関し一切責任を負いません。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2023年11月10日現在)

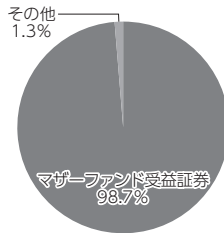
●組入上位ファンド

銘柄名	第32期末
BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンド	98.7%
組入銘柄数	1銘柄

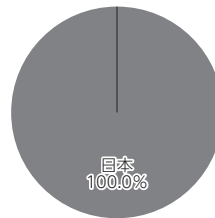
(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

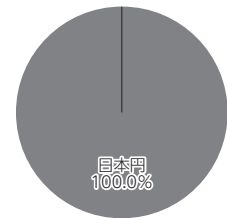
●資産別配分



●国別配分



●通貨別配分



(注1) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注2) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注3) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

項目	第32期末
	2023年11月10日
純資産総額	5,392,847,101円
受益権総口数	9,286,562,682口
1万口当たり基準価額	5,807円

(注) 当期中における追加設定元本額は342,844,943円、同解約元本額は546,101,300円です。

組入上位ファンドの概要

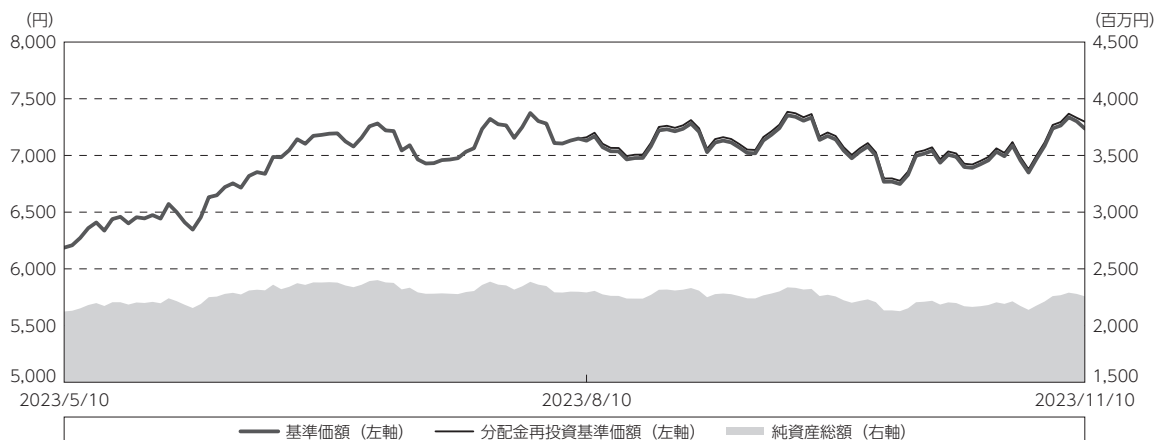
BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンド

20頁をご参照ください。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2023年5月11日～2023年11月10日)



第63期首：6,187円

第64期末：7,237円 (既払分配金(税込み)：60円)

騰落率：18.0% (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2023年5月10日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注4) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注5) 当ファンドの運用成果の評価基準となる適切な指数がないため、ベンチマーク及び参考指数はございません。

基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は前作成期末比で上昇しました。BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンド(以下「株式マザーファンド」といいます。)と、BNPパリバ・ブラジル債券マザーファンド(以下「債券マザーファンド」といいます。)の基準価額が上昇したことが当ファンドの基準価額の上昇要因となりました。

各マザーファンドの基準価額の主な変動要因につきましては、次の通りです。

上昇要因

- ・株式マザーファンドで保有する銘柄の株価が上昇したことなどが上昇要因となりました。
- ・債券マザーファンドで保有する銘柄の債券価格の上昇や債券利金収益などが上昇要因となりました。
- ・為替市場でブラジルリアルが対円で上昇したことなどが上昇要因となりました。

下落要因

- ・株式マザーファンドで保有する銘柄の株価が一時下落したことなどが下落要因となりました。
- ・債券マザーファンドで保有する銘柄の債券価格が一時下落したことなどが下落要因となりました。

（株式マザーファンドはADR(米国預託証券)といった米ドル建て株式などにも投資しております。また、ブラジルリアルと円との為替取引は米ドルを介して行われます。）

1万口当たりの費用明細

(2023年5月11日～2023年11月10日)

項 目	第63期～第64期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	66	0.940	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(31)	(0.442)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(31)	(0.442)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(4)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.064	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(4)	(0.064)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	2	0.025	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(2)	(0.025)	
(d) そ の 他 費 用	9	0.126	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(8)	(0.112)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.013)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他の費用
合 計	81	1.155	
作成期間の平均基準価額は、6,984円です。			

(注1) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

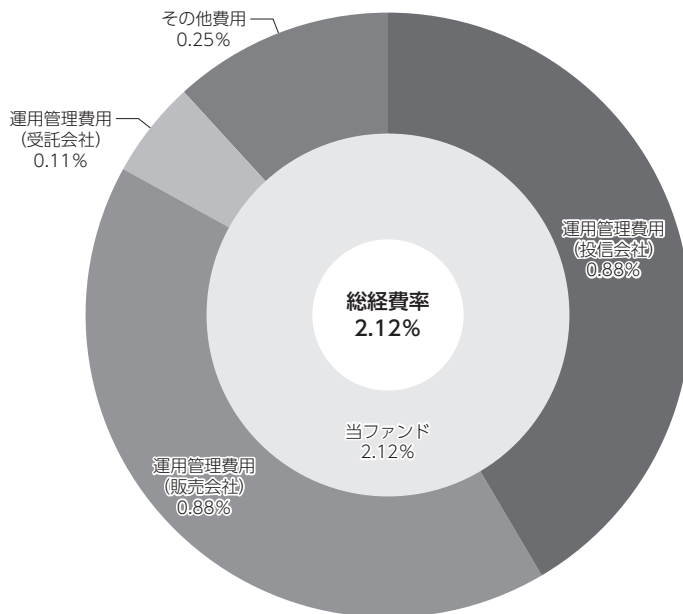
(注3) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.12%です。



(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注5) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2018年11月12日～2023年11月10日)



- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2018年11月12日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2018年11月12日 決算日	2019年11月11日 決算日	2020年11月10日 決算日	2021年11月10日 決算日	2022年11月10日 決算日	2023年11月10日 決算日
基準価額 (円)	6,023	6,051	4,628	4,656	6,723	7,237
期間分配金合計(税込み) (円)	—	120	120	120	120	120
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	2.5	△ 21.5	3.0	47.3	9.6
純資産総額 (百万円)	3,786	3,362	2,252	1,990	2,376	2,257

- (注1) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注2) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注3) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
- (注4) 当ファンドの運用成果の評価基準となる適切な指数がないため、ベンチマーク及び参考指数はございません。

投資環境

(2023年5月11日～2023年11月10日)

<株式市場について>

ブラジル株式市場については、5頁のBNPパリバ・ブラジル・ファンド（株式型）の「投資環境」をご覧ください。

<債券市場について>

ブラジル債券IMA指数は、通期で上昇しました。期初にブラジル中央銀行の利下げ観測が高まったことや、2023年6月にS&Pグローバル・レーティングスがブラジルの格付け見直しを引き上げたこと、7月にフィッチ・レーティングスがブラジルの信用格付けを引き上げたことなどを背景に大きく上昇しました。8月もブラジル中央銀行が利下げを実施したことや、財政規則法案がブラジル下院で可決されたことなどが好感され上昇しました。その後、大幅な追加利下げの可能性は低いとの見方が広がったことや、欧米の長期金利が上昇したことなどが嫌気され下落基調になりましたが、期末にかけて、ブラジル中央銀行の追加利下げ観測が強まり、実際に利下げされたことなどが利回りの低下要因となり債券価格は上昇し、期を通じて上昇しました。

当作成期を通じ、ブラジル中央銀行はSelic（政策金利）を3度引き下げました。

<為替市場について>

為替市場では、通期でブラジルレアルが対円で上昇しました。期中、ブラジル中央銀行の利下げや、同国財政健全化への不透明感が高まったことなどから対円で下落する局面もありましたが、同国の政策金利が高水準に維持されたことや、日銀が金融緩和政策を継続する姿勢を示したことなどから円安が進行したこと、堅調な同国内経済指標などを背景に、期を通じて上昇しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2023年5月11日～2023年11月10日)

当ファンドは、株式マザーファンドおよび債券マザーファンドの組入比率を、基本的にそれぞれ純資産総額の50%程度とすることにより、実質的な運用を各マザーファンドで行う仕組みになっています。各マザーファンドへの投資比率を高位に保つ運用方針を継続しました。

当作成期間における当ファンドのマザーファンドの運用状況は以下の通りです。

株式マザーファンドにおいては、期を通じて公益事業や銀行などを高位で維持しました。期を通じて金融サービスや素材の比率が低下し、公益事業や生活必需品流通・小売りの比率が上昇しました。

債券マザーファンドにおいては、主要銘柄であるブラジルレアル建ての公社債（国債、インフレ連動債券、固定利付債券など）を高位に組み入れ、利回りを享受するとともに金利動向を注視した慎重な運用を維持しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2023年5月11日～2023年11月10日)

当ファンドは運用成果の評価基準となるベンチマークや参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

分配金

（2023年5月11日～2023年11月10日）

当ファンドは、基準価額水準および市況動向などを勘案し、第63期および第64期の各決算期に1万口当たり30円（税込み）の分配を行いました。なお、分配金に充てなかった留保益については、特に制限を設けず、元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第63期	第64期
	2023年5月11日～ 2023年8月10日	2023年8月11日～ 2023年11月10日
当期分配金	30	30
（対基準価額比率）	0.419%	0.413%
当期の収益	30	30
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	988	1,046

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

今後も各マザーファンドの組入比率は、純資産総額の50%程度を基本とします。ただし、資金動向、市況動向などによっては、上記の組入比率より乖離する場合があります。また、株式および債券への実質的な組入比率は高位に保つことを基本として運用してまいります。

株式マザーファンドにおいては、引き続き運用の基本方針に基づき、主としてブラジル国内に本社を置く企業、もしくはブラジル国内にて主に事業活動を営む企業が発行する株式などに投資を行い、中長期的に信託財産の成長を目指した運用を行います。なお、今後も市場動向に留意しつつ、定量および定性的な企業分析を行い、経済状況や業種別動向を考慮しながら、企業収益が堅調で株価が割安と判断される銘柄を選好する方針です。

債券マザーファンドにおいては、引き続き運用の基本方針に基づき、主要投資対象であるブラジルレアル建ての公社債を高位に組み入れる運用を継続します。なお、今後も市場動向に留意しつつ運用を行う方針です。

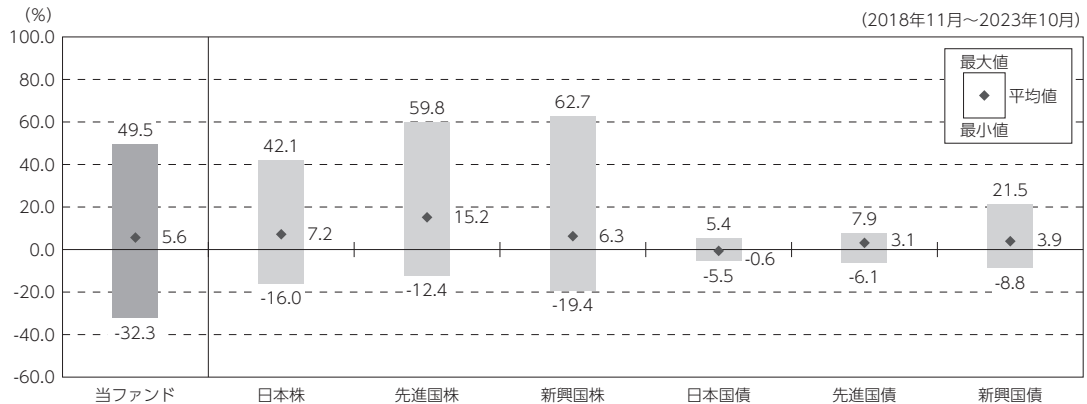
（将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針は変更される場合があります。）

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	設定日（2007年11月16日）から無期限	
運用方針	マザーファンド受益証券への投資を通じて、中長期的に信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	BNPパリバ・ブラジル・ファンド（バランス型）	BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンド受益証券およびBNPパリバ・ブラジル債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンド	主として、ブラジルに本社を置く企業もしくはブラジル国内にて主に事業活動を営む企業が発行する株式等を投資対象とします。
	BNPパリバ・ブラジル債券マザーファンド	主として、ブラジル・リアル建ての公社債を主要投資対象として運用を行います。
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・各マザーファンド受益証券の組入比率は、純資産総額の概ね50%程度を基本とします。 ・外貨建資産への実質的な投資にあたっては、原則として為替ヘッジは行いません。 ・各マザーファンドの運用にあたっては、BNPパリバ・アセットマネジメント・ブラジルに運用指図に関する権限を委託します。 	
分配方針	2月・5月・8月・11月の各10日（休業日の場合は翌営業日）の決算時に原則として分配を行います。分配金額は、基準価額の水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定するものとします。ただし、分配対象額が少額の場合、分配を行わないこともあります。	

参考情報

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



- * 上記の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンド及び他の代表的な資産クラスについて表示したものです。
- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。
- * 騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、当ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

* 各資産クラスの指数

日本株・・・東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株・・・MSCI コクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株・・・MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債・・・NOMURA-BPI 国債

先進国国債・・・FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国国債・・・JP モルガン GBI-EM グローバル・ダイバーシファイド (円ベース)

(注1) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースのものを使用しております。

(注2) 各指数等に関する著作権等の知的財産権は、開発元もしくは公表元に帰属します (東証株価指数 (TOPIX) : 株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社、MSCI コクサイ・インデックス及びMSCI エマージング・マーケット・インデックス : MSCI Inc.、NOMURA-BPI 国債 : 野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社、FTSE 世界国債インデックス : FTSE Fixed Income LLC、JP モルガン GBI-EM グローバル・ダイバーシファイド : J.P.Morgan Securities LLC)。なお、各社は当ファンドの運用に関し一切責任を負いません。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2023年11月10日現在)

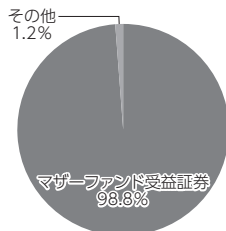
●組入上位ファンド

銘柄名	第64期末
	%
BNPパリバ・ブラジル債券マザーファンド	49.4
BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンド	49.4
組入銘柄数	2銘柄

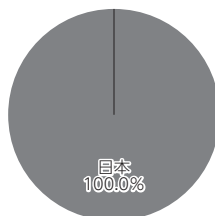
(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

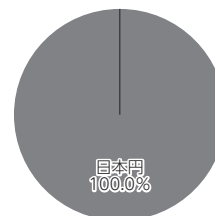
●資産別配分



●国別配分



●通貨別配分



(注1) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注2) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注3) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

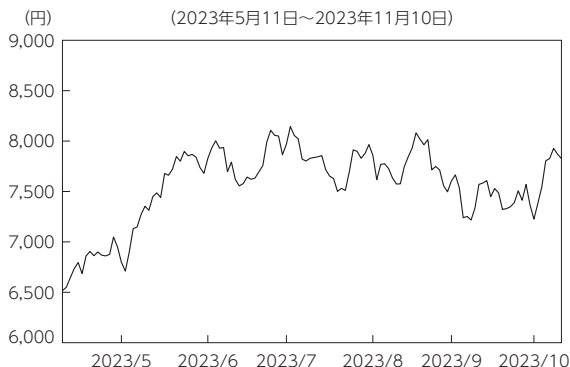
項目	第63期末	第64期末
	2023年8月10日	2023年11月10日
純資産総額	2,291,985,264円	2,257,774,670円
受益権総口数	3,214,451,591口	3,119,972,710口
1万口当たり基準価額	7,130円	7,237円

(注) 当作成期間（第63期～第64期）中における追加設定元本額は8,754,122円、同解約元本額は321,962,991円です。

組入上位ファンドの概要

B N P パリバ・ブラジル株式マザーファンド

●基準価額の推移



●1万口当たりの費用明細

(2023年5月11日～2023年11月10日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	10 (10)	0.132 (0.132)
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	4 (4)	0.051 (0.051)
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	11 (11) (0)	0.143 (0.142) (0.000)
合 計	25	0.326

期中の平均基準価額は、7,547円です。

(注1) 上記項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

●組入上位10銘柄

(2023年11月10日現在)

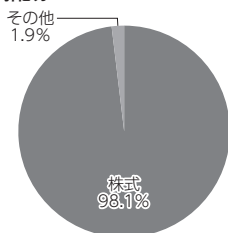
	銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国 (地 域)	比 率
1	PETROBRAS - PETROLEO BRAS-PR	エネルギー	ブラジルレアル	ブラジル	8.6
2	ITAU UNIBANCO HOLDING S-PREF	銀行	ブラジルレアル	ブラジル	7.9
3	EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD	公益事業	ブラジルレアル	ブラジル	7.0
4	VALE SA	素材	ブラジルレアル	ブラジル	6.9
5	LOCALIZA RENT A CAR	運輸	ブラジルレアル	ブラジル	6.5
6	VALE SA-SP ADR	素材	米ドル	ブラジル	5.3
7	VIVARA PARTICIPACOES SA	耐久消費財・アパレル	ブラジルレアル	ブラジル	4.2
8	RUMO SA	運輸	ブラジルレアル	ブラジル	3.7
9	WEG SA	資本財	ブラジルレアル	ブラジル	3.6
10	BANCO BTG PACTUAL SA-UNIT	金融サービス	ブラジルレアル	ブラジル	3.4
組入銘柄数				32銘柄	

(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

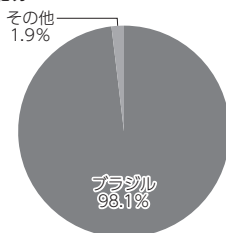
(注2) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注3) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

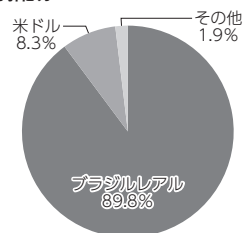
●資産別配分



●国別配分



●通貨別配分



(注1) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

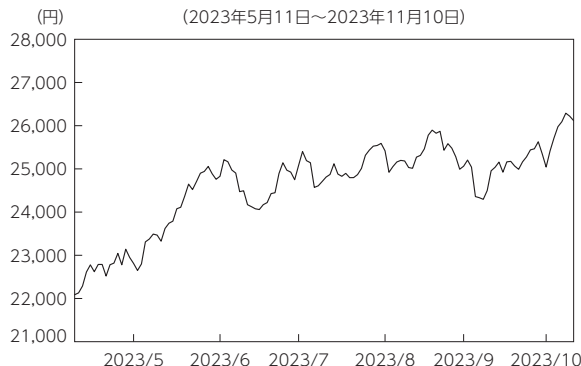
(注2) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注3) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。

BNPパリバ・ブラジル債券マザーファンド

●基準価額の推移



●1万口当たりの費用明細

(2023年5月11日～2023年11月10日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) その他費用	21	0.085
(保管費用)	(21)	(0.084)
(その他)	(0)	(0.001)
合計	21	0.085

期中の平均基準価額は、24,707円です。

(注1) 上記項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

●組入上位10銘柄

(2023年11月10日現在)

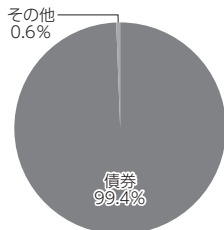
	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1	BRAZIL NTN-B 6% 28/8/15	国債証券	ブラジルレアル	ブラジル	18.2
2	BRAZIL NTN-B 6% 26/8/15	国債証券	ブラジルレアル	ブラジル	15.1
3	BRAZIL NTN-B 6% 24/8/15	国債証券	ブラジルレアル	ブラジル	13.8
4	BRAZIL NTN-F 10% 25/1/1	国債証券	ブラジルレアル	ブラジル	10.4
5	BRAZIL NTN-F 10% 27/1/1	国債証券	ブラジルレアル	ブラジル	7.7
6	BRAZIL NTN-F 10% 29/1/1	国債証券	ブラジルレアル	ブラジル	7.6
7	BRAZIL NTN-B 6% 27/5/15	国債証券	ブラジルレアル	ブラジル	7.1
8	BRAZIL-LTN 0% 24/7/1	国債証券	ブラジルレアル	ブラジル	6.4
9	BRAZIL NTN-B 6% 25/5/15	国債証券	ブラジルレアル	ブラジル	5.2
10	BRAZIL NTN-B 6% 30/8/15	国債証券	ブラジルレアル	ブラジル	3.8
	組入銘柄数		13銘柄		

(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

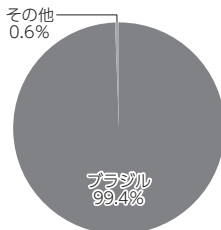
(注2) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注3) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

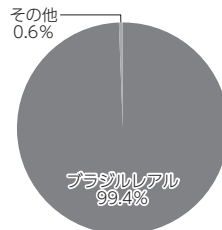
●資産別配分



●国別配分



●通貨別配分



(注1) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注2) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注3) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。